



Yonago East Weekly

「自分にチャレンジ！自分に奉仕！そして、ロータリーを楽しもう！」

- 創立/1968年4月24日 ●事務所/米子市西福原1-1-55 ホテルサンルート米子 Tel (0859) 32 - 5531
- 例会日/水曜日12:30~13:30 ●例会場/ホテルサンルート米子市西福原1-1-55 Tel (0859) 33-0911
- 会長/小谷維夫 ●幹事/永島清孝 ●会報/足立博俊

会員数86名

今週のお祝い

出席100%祝 :29年 宮本守君

会長挨拶

皆様、新年あけましておめでとうございます。今日は平成25年の最初の例会、初例会です。

私は29日から3日まで、6日間ひたすら、おせちを食ベビールを飲みながらTVを見てのんびりと過ごしました。4日から仕事始めでした。6日は朝6時半に家を出発し、大山で初滑りを楽しんで参りました。世の中では「暴走老人」というのがはやってますが、中の原で一番スピードがあるのは、「この私じゃあないかな」と思うぐらい、高校生にも負けないスピードで滑って参りました。

年末年始には大切な仕事が御座います。業務手帳の引き継ぎ作業です。新しい手帳に、書き写しを致します。一つ目は、ロータリーの事で四つのテストなどを書いています。二つ目は「いろいろな言葉」でロータリーや職員に向け、使うようにします。例えば「不自由を常と思えば不足なし」という言葉は、今の時代いろいろ大変ですが、こういう気持ちが日本人のDNAにはあると思います。その他にも沢山書いています。

今日は、その他のフリーページに書かれた所をお話したいと思います。数年前にNHKの番組で高齢者問題について紹介されていました会社で、その名もずばり「高齢社」という会社の取り組みです。経験を積み、知識が知恵に変わった高齢者が集まり、派遣社員として短期勤務します。この方々のありさま、働く姿を詠んで、三つの言葉として紹介されていました。「言葉で人を導く人は、尊し」「働く姿で導く人は、なお尊し」「後ろ姿で人を導く人は、最も尊し」。ここで働いて居られる高齢者の方々の想いも紹介されています。「大変な時ほど好き・・・自分の為になるから」「一生涯学習・・・臨終で卒業したい」。この言葉を聞いたとき、新宮彦助ガバナーに、会報へロータリーの想いを投稿して頂いたとき「ロータリ

と一は、卒業のない大学院であると思う」という言葉を思い出しました

もう一つ、今後の日本の発展は、女・老・外・ロボットに掛っているということです。(女性・老人・外国人労働者・ハイテクロボットの事です。)最後に高齢社の社長さんが「人の才 協力し合い 百花の如く咲く」と言われています。この様に、一人ひとりの力を、才能を、先ずは自分の為、更に家族、仲間、職場、地域、また更に国の為に使い、日本も世界もこの様な一年である事を願い、また、ロータリーもこの様な一年であります事を願って、年頭にあたっての会長挨拶とさせていただきます。

幹事報告

1. 南葉健一君、多林美智子君 本日入会
2. 2/17地区夢計画合同セミナーのご案内
(津山国際ホテル)
3. 2/16~17 RI青少年交換プログラム中四国3地区合同オリエンテーション 受入学生(倉敷シーサイドホテル)
4. ガバナー事務所よりクラブへ地区大会記録DVD
2月末会員分送付予定
5. 地区関係費 後期分納入のお願い
6. 八尾東RC創立40周年記念式典のご案内
(シェラトン都ホテル大阪)
7. 2/13 18:30~西部地区5RC合同例会
(米子全日空ホテル)
8. 例会変更のお知らせ
米子RC 1/18(金)⇒1/14に変更 ビジター受付あり
倉吉中央 1/16(水) 新年夜間例会 //

次回プログラム

- 1/16 「今後の株価動向」 大濱宏一会員
- 1/23 年男放談 ③ ④ ⑤
- 1/30 「米子東RC45周年を迎えるにあたって」
村上一平会員



Peace Through service

奉仕を通じて平和を

新入会員挨拶

南場 健一君



私は、S31年11月に、旧溝口町で生まれました。ふくよかと云うお話でしたが、かつては米子・鳥取間を駅伝ランナーとして走ったこともあります。今はカモシカの足からゾウの足になっております。車掌になりたくて国鉄に入ったのですが、ほとんど米子支社の総務企画課の方で広報の担当をして参りました。浜田駅長、松江駅長の後、今の米子駅長ということで、これからも地元の魅力を引き出しながら、米子の駅から魅力と元気を発信して参りたいと思っております。

新入会員紹介 松浦 啓介会員

新入会員の南場 健一君を紹介します。年齢は56歳で、お住まいは江府町です。見た目がふくよかですが、心もふくよかです。お仕事は米子駅の駅長をされており、地域の観光振興にご尽力されております。これからも、幅広く観光支援等々でご活躍されると思います。米子東RCを良い道へ案内して頂ける と思います。

新入会員挨拶

多林美智子君



一年前に、父が他界した為、会社を急に引き継ぐことになりました。経営のことも良く判らず、このように多くの先輩方に色々教えて頂けたらなと思って参加させて頂くことになりました。よろしくお願ひ致します。

新入会員紹介 秦野 愛子会員

新入会員の多林 美智子さんを紹介致します。米子報知機の社長をしておられます。お父さんの故上田 稔さんの後を継いでの社長です。住所は大篠津です。だんな様は多林製作所の多林 幸二さんです。

< プログラム >

「ロータリーの友」紹介 北沢薫雑誌委員会リーダー

- P1. ロータリーの徽章をいつもあなたの襟に
- P18. 「ロータリーの目的」と「RI戦略計画の理念」
- P19. 新「ロータリーの目的」
- 縦書きP2. 好奇心は人生の栄養
- 縦書きP6. なんでもメモを取る大田 南畝



年男放談①

岩崎 稔会員



年男ということで、干支は巳でございます。数えの歳が49歳になり、今年に変化改革の年だそう、今のタイミングに合っているのではないかと思います。私は、昨年の後半からとても運がついてきました。ゴルフのコンペで優勝したり、ビンゴ大会で一等を当てたり、また野球の千&グレン杯では、MVPに選ばれました。きわめつけが、先日のクリスマス例会でソウルペアチケットが当たり、年男の年度に向けてどんどん運が上昇していると思いました。わが社は今年、会社創立40周年を迎えることとなります。益々運がつくのを祈っております。

年男放談②

杉本 真吾会員



私は、ロータリーに34歳のときからお世話になっております。今回で二回目の年男になります。我が米子東高校の野球部のOBで、東京国分寺RCの元会長の方とお話した際、「私もロータリアンです」と言うなり「皆出席ですか？」と尋ねられました。また、山陰酸素工業の並河社長へ新年のご挨拶に伺った際、「私もロータリアンです」とこれまた言うなり「皆出席ですか？」とまたもや尋ねられました。私は、年頭にあたりましてロータリアンとして、最も大切なのは何かということをご方々から学ばせて頂きました。そして、真のロータリアンになるべく、今後は皆出席を続けていこうと決意致しました。